

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
臨床心理学演習		森下 剛	演習	2	後期
必修・選択	卒業要件				
	資格要件	幼稚園教諭2種免許必修 保育士資格選択必修 保健児童ソーシャルワーカー資格必修			
学習目標	本演習の目標は臨床心理学に関する理論を理解し、保育現場に活かせる技術を習得することである。具体的には、①臨床心理学に関する基礎的な理論を理解すること、②代表的な心理テストの内容とその解釈方法について理解すること、③基礎的なカウンセリング技法を習得することを含む。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	臨床心理学とは何か	本演習で学習する臨床心理学の意義と目的を理解する。			
2	臨床心理学の基礎理論Ⅰ	精神分析理論に基づく心理療法について理解する。			
3	臨床心理学の基礎理論Ⅱ	行動療法について理解する。			
4	臨床心理学の基礎理論Ⅲ	人間性心理学に基づく心理療法・認知療法について理解する。			
5	臨床心理学の基礎理論Ⅳ	交流分析・家族療法について理解する。			
6	心理検査法Ⅰ	質問紙法による心理検査を体験し、その解釈方法を理解する。			
7	心理検査法Ⅱ	コラージュ療法を体験し、その解釈を理解する。			
8	心理検査法Ⅲ	風景構成法を体験し、その解釈を理解する。			
9	知能検査法Ⅰ	幼児用の個別式知能検査法を演習形式で行う。			
10	知能検査法Ⅱ	知能検査法Ⅰの続きを実施し、IQの算出までを行う。			
11	カウンセリング演習Ⅰ	カウンセリングの基礎的な流れを理解する。			
12	カウンセリング演習Ⅱ	ノンバーバルコミュニケーションについて理解する。			
13	カウンセリング演習Ⅲ	カウンセリングのロールプレイを行う（グループ活動）			
14	サイコエデュケーション	サイコエデュケーションを体験する（グループ活動）			
15	臨床心理学と保育	授業内容を踏まえ、臨床心理学と保育の関係について考察する。			
参 考 書	杉田貴行監修「はじめて学ぶ臨床心理学入門」星雲社 2007 金子智栄子編著「子どもの発達理解とカウンセリング」樹村房 2006				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	授業に積極的に参加し、演習内容を実践できる能力を身につけるように努力する。適宜、実生活で本授業内容を活かすような課題を提示する。				
評価の方法と時期	定期試験の得点を基準とし、授業態度・レポート内容を加味し総合的に評価する。 定期試験後に評価を実施。				